

# 中信高校山岳部かわらばん

編集責任者 大西 浩

池田工業高等学校

## 池工山岳部2名からのスタート

池田工業に移って半月。授業が一回りし、ようやくお客様気分が払拭されつつあるところだが、なんだかふわふわした感じで自分の立ち位置が定まらない。なにせ、木曾高に11年、どっぷり漬かり込んでいたので、なかなかそこから抜けられないのである。しかし、新鮮な気持ちで教材研究をし、体力勝負で生徒と向き合う・・・久々に緊張感のある毎日ではある。

池工ではありがたいことに、早速、山岳部の顧問にさせていただいた。ここは恒例で「山岳部」の顧問は「スキー部」の顧問も兼ねることになっているようだが、現在の部員は山岳部が2人、スキー部が1人。なんとか1年生をとの目論見も空しく、16日のクラブ結成は2、3年生の3人だけだった。やや寂しいスタートではあるが、3人はそれぞれに意欲的であるのが救いである。「山岳」だの「スキー」だのを意識せず、生徒の意見も聞きながら、そこにさりげなく僕の考えも織り込みながら、かといって小生だけの独り相撲とならないように、早速今年度の年間計画を立案した。

今年度の池工山岳部の活動方針は、日常的な活動としての「クライミング」、月に最低一度の「登山」をしようということにした。そのために毎週月曜日を部活の日、火曜日をクライミングの日と位置づけた。まず手始めに、教頭に火曜日の放課後、大町の人工岩場やセンターへ赴いてクライミングやボルダーをするための出張の許可をお願いした。ありがたいことに快諾していただいた。早速部室を覗いてみると、一昨年までここにいた浮須さんが買いそろえておいてくれたクライミングのギアもそこそこあり、小生の手持ちのものとお合わせれば十分活動はできる。登山道具も、少人数で活動するには問題がない。赴任する前に、「山をやる人が来る」という前評判が広がっていたらしく、その方面でかなり動きやすいのは嬉しい限り。実際のところ、山岳協会の理事長、中信高体連専門委員長など荷物を背負ったままの異動で心苦しい部分もあったのだが、逆に慰労される有様でありありがたい限りである。

さて、山岳部の活動である。今年は雪も豊富であるので、それを生かさないと手はない。まずは、スキー・山岳と一緒に楽しめる企画を組もうと、4月24日に両方の部合同で、山スキーに出かけることにした。そして当面の計画として5月には第2週は焼き肉をメインにキャンプ、第3週は山岳総合センターの講習会に参加しようということにした。

いきあたりばったりでは、うまくいかないので、「年間計画」をしっかり立てようと、6月は県大会、7月は夏山準備山行、8月は合宿（縦走）、9月センタークライミング講習会と中信新人戦、10月秋山登山、11月中信高体連講習会、12月耐寒訓練、1月日帰り登山、2月スキー合宿、3月春山（山スキー）合宿というラインナップで通年の計画を生徒と煮詰めている。というわけで画餅にならないよう、楽しいクラブ活動を創り上げていこうと願っている。以下に参考までに、今年度の活動計画を添付してみた。どれくらい実現できるか？折に触れて、活動報告をしていきたいので、乞うご期待。また、一緒に活動できる部分があれば合同合宿などもいかがでしょうか？

ちなみに今週の火曜日（20日）、早速クライミングの1回目を行った。帰りがけに大町高に立ち寄って小沼さんに聞けば、大町高も火曜日定例でクライミングを入れていくとのこと。連絡を取り合えば、どちらかの顧問の都合が悪くても、互いに面倒を見合うことも可能である。北高や白馬高なども一緒にいかがでしょうか？

池田工業高校山岳スキー部 年間活動計画

期日	内容	場所・日程等	通年火曜日を基本	毎週月曜日を基本
4月24日	山スキー研修	柵池	クライミング(大町他)	計画書作成・歩荷訓練・ランニング・机上学習等
5月8日-9日	歓迎山行(キャンプ)			
5月15日-16日	山岳総合センター講習会	針ノ木雪渓		
	県大会下見	飯縄山		
6月3日-5日	県大会	飯縄山		
7月	夏山準備合宿	一泊二日		
8月	夏山合宿(縦走)	二泊三日または三泊四日		
9月4日-5日	高校クライミング講習会	山岳総合センター		
9月	中信新人大会	牛伏寺、横峰		
10月	秋山合宿	一泊二日		
11月	中信講習会	大北地区		
12月	耐寒訓練	一泊二日		
1月	冬山	日帰り		
2月	スキー合宿	日帰りまたは一泊二日		
3月	春山合宿(山スキー)	一泊二日または二泊三日		

## 高体連・長山協・山岳総合センター等の公式行事

山岳部の活動の計画をたてるにあたって、最初から僕は標記の団体や施設の関連事業を組み込んでみた。以下、現在までにわかっているものを掲げておくので、他校の先生方もぜひ参考にされ、一緒に活動できればと考えている。

- ・山岳総合センター 長野県高等学校登山研修会(針ノ木) 5月15日～16日
- ・高体連県大会(霊山寺山、飯縄山) 6月3～5日
- ・長山協 クライミング県大会 6月13日
- ・高体連 北信越大会(黒姫山) 6月18日～20日
- ・高体連 全国(インターハイ)大会(鹿児島県霧島) 8月6日～10日
- ・山岳総合センター高校生クライミング研修会 9月4日～5日
- ・中信高体連新人大会(牛伏寺、横峰、鉢伏山) 9月17日～18日
- ・中信安全登山研究会 登山技術研修交流会 11月(未定)

このほかに、7月と12月には中信地区安全登山研究会も開かれ、山岳部の合宿や縦走、冬山登山の検討会が開かれるはず。アンテナを高くして、いろいろな活動をみんなで盛り上げていきたいものである。まずは、5月に針ノ木で行われる山岳総合センターの「高校登山研修会」に、一校でも多くの学校が参加されることを希望します。

## 編集子のひとこと

第6回山岳スキー日本選手権大会兼第3回アジアカップ山岳スキー選手権大会が、雨天、ガスという悪条件の中、11日柵池で開催された。今年の参加者は50名。日山協が主催、長山協が協力して全くの手探り状態で始まったこの大会も6回目を迎え、少しずつ大会らしくなってきた。天候による当日のコース変更にも、適切かつ機敏な対応、主催者の日山協からもまた参加者からも好評で裏方として支えた長山協の底力を感じた。